シンクタンク 🕀 リビングラボ

さかえ横浜会議





もしも 認知症に なったら

そのとき一人で抱え込まないために

いま認知症患者を抱えているご家族と、 いつ誰が認知症になっても不思議はない時代を 共に生きる、すべての栄区のみなさまに向けて

▶社会の高齢化に伴い認知症に罹患する方が年々増えています。 現在、65歳以上の認知症患者は約443万人(高齢者の約12%)と推定さ れており、2060年には約645万人(高齢者の約18%)、そして認知症予 備軍も含めるとその数は倍以上に増えるとの予測もあります。

▶では、もし皆様のご家族や皆様ご自身が認知症になったら、その時 はどうすれば良いのでしょうか?▶そうした患者さんとご家族のた めに、栄区で「最後の砦」のような医療活動に取り組まれているのが 「栄聖仁会病院」です。▶離島医療にも従事されたご経験をお持ち の岩永明峰(いわながあきみね)院長に、認知症への取り組みをお話し いただきます。▶さかえ横浜会議では、安心して歳を重ねることのでき る地域作りを目指し、第94回で北村脳神経クリニック・北村先生をお 招きしました。その時の栄区民の大反響を受け、このたび岩永先生に もご登壇いただきます。▶未来の不安を軽くする貴重な講演をお見 逃しなく! 会場で、オンラインで、お誘いあわせてご参加ください!

岩永明峰 栄聖仁会病院院長

(専門科目/領域:精神科)

長崎県出身、鹿児島大学医学部卒業。 奄美大島で3年間内科医勤務。

その後精神科医として袖ケ浦さつき台 病院、千葉県立佐原病院を経て、平成 26年7月より栄区公田の栄聖仁会病院 入職。現在 院長として職員とともに地



あーすぷらざ中会議室とオンラインで

毎月11日はさかえ横浜会議の日/誰でも参加無料





お申し込み 事前お問合せ さかえ横浜会議事務局(こしいしかつ子事務所内)

電話:045-443-8166 FAX:045-443-8167 Eメール:koshiishijimusho@gmail.com 2025年12月

事務連絡